

商工会議所青年部 第23回全国サッカー大会 ふくい大会

【大会形式・競技規則】

【1day バブルサッカーリーグ（5人制）】

① 開催方法及び大会形式

1. 開催日

2026年7月11日

2. 参加募集チーム数

- 16チーム

3. 大会方式

- 予選リーグを行った後に決勝トーナメントを行います。
- 順位決定の優先順位は（勝点 → 得失点差が正に多い → 平均年齢が高い）です。
- 試合時間は7分1本です。
- 予選リーグの組み合わせは、完全ランダム抽選により決定します。
- 決勝トーナメントは、各リーグ1位が進出するものとする。

② 競技規則

本大会はバブルサッカーの特性を踏まえ、以下の独自ルールを適用します。

1. 試合開始5分前には、本部前に集合してください。（用具チェック等。）
2. 近年、試合日程の遅延等によりキャプテン会議の開始時間に間に合わない事例もあるため、試合開始時間・試合終了時間については厳守にご協力ください。

◆ 競技内容について

- 開始方法:センターにボールを置き、両チームが自陣のゴールラインから笛の合図でボールへ突進する（バブルアタック）※キックオフゴールは有りです。
- 得点: ボールがゴールラインを割ると得点。
- 試合中の得点差により決定。同点の場合は引き分け。
- 試合再開: ボールがサイドラインを出た場合、キックインで再開。
- 順位決定の優先順位は「勝点→得失点差が正に多い→平均年齢が高い」で決定する。
- 各リーグの総当たりで行い、各リーグ1位のチームが決勝トーナメント進出とする。
- 決勝トーナメントのみ、同点の場合はPK方式により勝敗を決める。両チーム3人

ずつ選出しキックする。同点の場合は1人ずつ行い、どちらかのチームが多く得点するまで行う。

- 男性のゴールは1点、女性のゴールは3点とする。

◆ 重要な禁止事項・ファウル・注意点

- ボールの上にバブルを着たまま覆い被さり、他のプレイヤーがボールに触れない状態を作り出すことは禁止です。
- 真後ろからの体当たり
- バブルは筒状に空洞があり人がすっぽり入れる作りになっております。頭の空洞部分にボールが入った場合は、他のプレイヤーがボールに触れなくなるため、試合を一旦中絶いたします。
- コート外にいるプレイヤーへ体当たりすることは禁止です。
- 眼鏡やアクセサリは必ずはずして参加して下さい。
- バブルの肩紐に腕を通し、しっかりと把手を握ってプレイして下さい。

◆ ピッチサイズ

- フットサルコート相当（※会場により変更の可能性あり）

◆ ボール

- フットサル4号球
- 補填用ボールはボールパーソン（運営側）が管理。

◆ 競技者数

- 5人（キーパーの配置は必須ではありません）

◆ 交代

- 選手交代人数は無制限。
- 交代はコート外でバブル着脱を行い、タッチラインにて交代可能。
- バブルの着脱を伴うため交代は速やかに行ってください。

◆ 試合時間

- 7分1本。

◆ プレーの開始および再開

- 試合の開始及び、得点後の再開プレーはキックオフ。
- キックオフによる直接シュートは可能です。
- ラインアウト及び、反則等による再開プレーはその他の方法とする。

◆ フリーキック

- 競技者および競技関係者が反則を行ったとき相手チームに与えられる。
- 反則を受けた競技者がボールを蹴る。

◆ キックイン

- インプレー中、ボール全体がタッチラインを越えたとき、最後にボールを触れた競技者の対戦競技者に与えられる。

◆ コーナーキック

- インプレー中、自陣の競技者が最後にボールを触れボール全体がゴールライン（ゴールポスト外）を越えたとき、対戦競技者に与えられる。

◆ 用具

ユニフォームについて

- 運動しやすい格好
- 靴は屋内用フットサルシューズ
- 膝あて（運営側準備）

◆ 安全に関する注意

- バブル内の熱中症に注意し、こまめな給水をお願いします。
- 過度な衝突・危険行為は即時退場となる場合があります。
- 審判の安全判断には必ず従ってください。

◆ その他

- 7月10日(金)の代表者会議及び前泊者懇親会、7月11日(土)のキャプテン会議には、各チーム2名の参加（必須）をお願いします。
- キャプテン会議にて、次々年度開催地の投票を行いますので、各チーム1票の投票をお願いします。